

**2025年度  
鹿児島相互信用金庫**

**「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」  
の取組み状況について**

**公表日　　：　2025年6月1日**

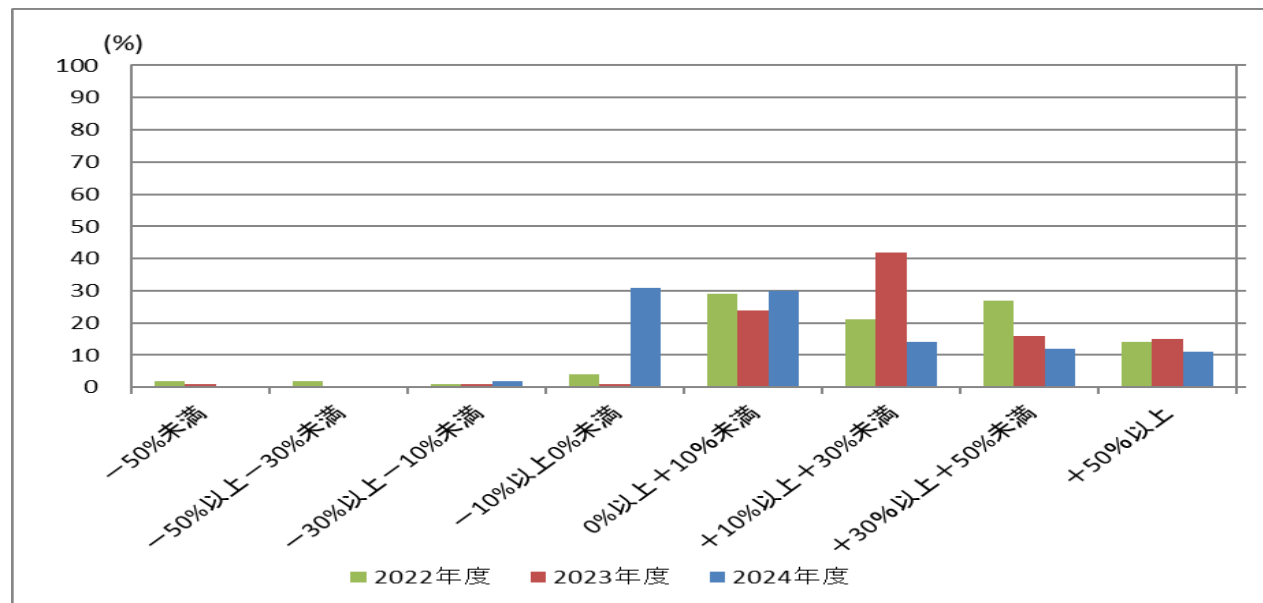


《 【共通KPI】 の内容 》

1. 運用損益別お客さま比率
2. 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン
3. 投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン

## 【共通KPI】 1. 運用損益別お客さま比率

当金庫で投資信託を保有しているお客さまの運用状況を、運用損益率区分ごとに表示しています。



基準日：2023年3月末時点  
2024年3月末時点  
2025年3月末時点

運用損益：基準日時点の評価金額＋累計受取分配金額（税引後）＋累計売却金額－累計買付金額  
（販売手数料（税込）を含む）

運用損益率：上記運用損益を基準日時点の評価金額で除して算出

※2025年3月末時点における運用損益がプラスのお客さまの割合は67%になりました。

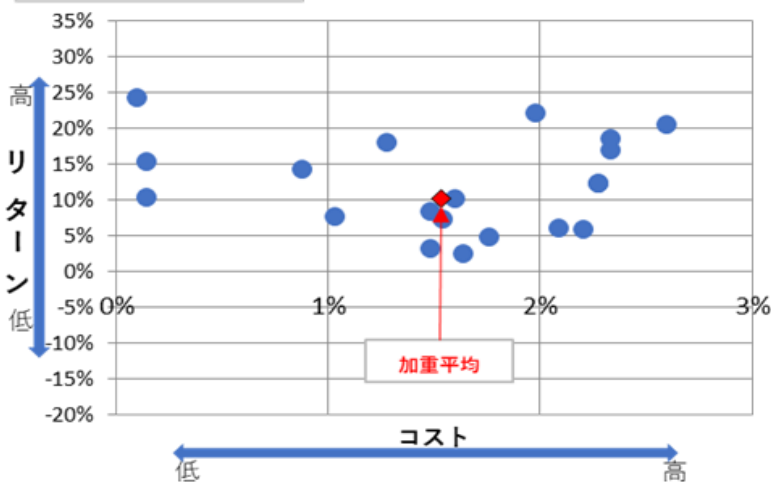


# 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づく成果指標KPIの公表について

## 【共通KPI】 2. 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン

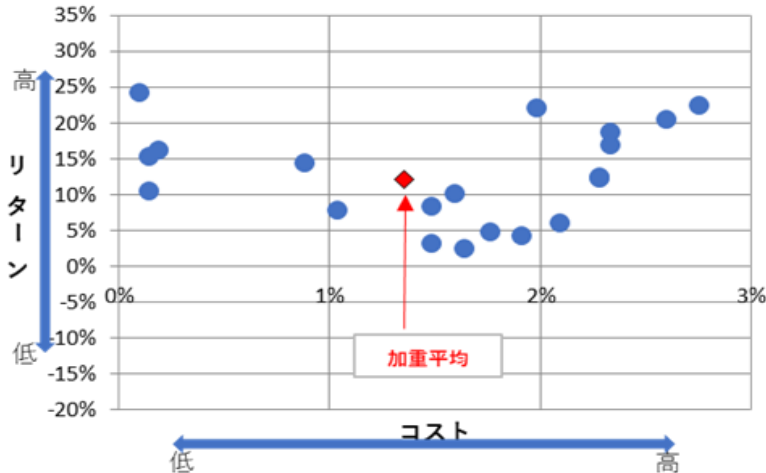
当金庫の投資信託預かり残高上位20銘柄について、コストに対するリターンを表示しています。

2024年3月末時点



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.53%	10.24%

2025年3月末時点



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.35%	12.08%

基準日：2024年3月末時点  
2025年3月末時点

コスト：(販売時手数料÷5) + 信託報酬 (年率)

リターン：過去5年間のトータルリターン (年利換算)

騰落率算出の際に用いる基準価格は分配金再投資後 (税引前) の基準価格を使用

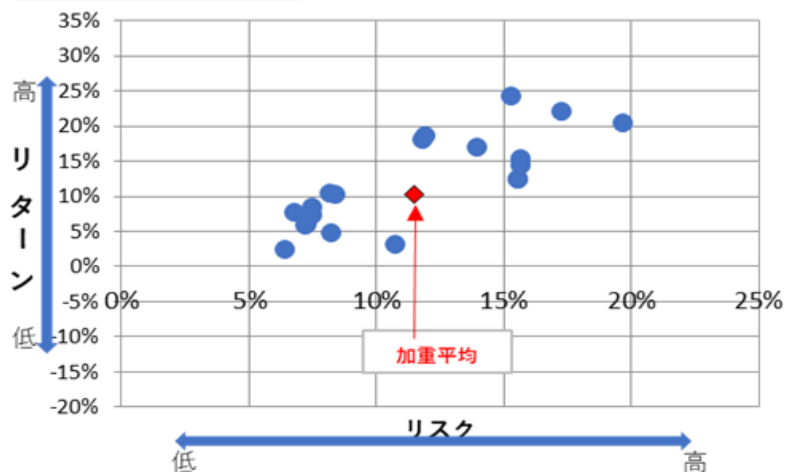


# 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づく成果指標KPIの公表について

## 【共通KPI】 3. 投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン

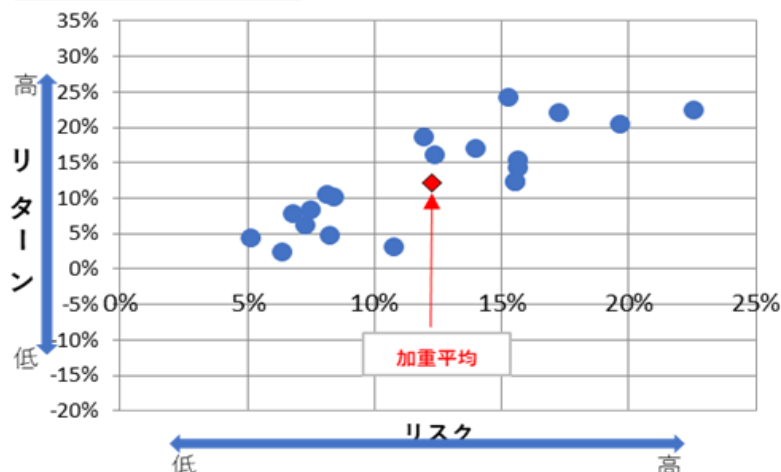
当金庫の投資信託預かり残高上位20銘柄について、リスクに対するリターンを表示しています。

2024年3月末時点



残高加重平均値	リスク	リターン
	11.49%	10.24%

2025年3月末時点



残高加重平均値	リスク	リターン
	12.27%	12.08%

基準日：2024年3月末時点  
2025年3月末時点

リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）

リターン：過去5年間のトータルリターン（年利換算）

騰落率算出の際に用いる基準価格は分配金再投資後（税引前）の基準価格を使用

※上記は将来における当金庫が取扱う投資信託のリターン、リスクを示唆、  
保証するものではありません。



## 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づく成果指標KPIの公表について

### ●当金庫の投資信託の残高上位20銘柄は以下の通りです。

#### 【2024年3月末時点】

No	銘柄名	運用会社名	コスト	リスク	リターン
1	D I A M高格付インカム・オープン（毎月決算コース）	アセットマネジメントOne	1.76%	8.22%	4.84%
2	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信	0.88%	15.64%	14.38%
3	しんきんJリートオープン（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	1.49%	10.73%	3.21%
4	三井住友・グローバル・リート・オープン	三井住友DSアセットマネジメント	2.28%	15.52%	12.39%
5	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	三菱UFJアセットマネジメント	1.64%	6.38%	2.49%
6	ニッセイ／パトナム・インカムオープン	ニッセイアセットマネジメント	2.09%	7.26%	6.12%
7	しんきんグローバル6資産ファンド（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	1.60%	8.38%	10.22%
8	たわらノーロード 先進国株式	アセットマネジメントOne	0.10%	15.27%	24.29%
9	しんきん3資産ファンド（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	1.49%	7.48%	8.44%
10	ノムラ・ジャパン・オープン	野村アセットマネジメント	2.33%	13.96%	16.97%
11	三井住友・グローバル・リート・オープン（3カ月決算型）	三井住友DSアセットマネジメント	2.28%	15.52%	12.42%
12	しんきん世界好配当利回り株ファンド（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	1.98%	17.25%	22.12%
13	ダイワ・バリュー株・オープン	大和アセットマネジメント	2.33%	11.91%	18.64%
14	たわらノーロード バランス（8資産均等型）	アセットマネジメントOne	0.14%	8.14%	10.48%
15	グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）	日興アセットマネジメント	2.60%	19.68%	20.51%
16	しんきん好配当利回り株ファンド	しんきんアセットマネジメント投信	1.28%	11.80%	18.10%
17	たわらノーロード 日経225	アセットマネジメントOne	0.14%	15.63%	15.39%
18	ニッセイ／パトナム・毎月分配インカムオープン	ニッセイアセットマネジメント	2.20%	7.20%	5.94%
19	ユナイテッド・マルチ・マネージャー・ファンド1	ファイブスター投信投資顧問	1.54%	7.44%	7.33%
20	三菱UFJ ライフセレクトファンド（安定成長型）	三菱UFJアセットマネジメント	1.03%	6.77%	7.78%

## 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づく成果指標KPIの公表について

### ●当金庫の投資信託の残高上位20銘柄は以下の通りです。

#### 【2025年3月末時点】

No	銘柄名	運用会社名	コスト	リスク	リターン
1	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信	0.88%	15.64%	14.38%
2	D I A M高格付インカム・オープン（毎月決算コース）	アセットマネジメントOne	1.76%	8.22%	4.84%
3	たわらノーロード 先進国株式	アセットマネジメントOne	0.10%	15.27%	24.29%
4	しんきんJリートオープン（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	1.49%	10.73%	3.21%
5	三井住友・グローバル・リート・オープン	三井住友DSアセットマネジメント	2.28%	15.52%	12.39%
6	ニッセイ/パトナム・インカムオープン	ニッセイアセットマネジメント	2.09%	7.26%	6.12%
7	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	三菱UFJアセットマネジメント	1.64%	6.38%	2.49%
8	しんきんグローバル6資産ファンド（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	1.60%	8.38%	10.22%
9	しんきん3資産ファンド（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	1.49%	7.48%	8.44%
10	たわらノーロード バランス（8資産均等型）	アセットマネジメントOne	0.14%	8.14%	10.48%
11	たわらノーロード 日経225	アセットマネジメントOne	0.14%	15.63%	15.39%
12	netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	2.75%	22.53%	22.45%
13	グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）	日興アセットマネジメント	2.60%	19.68%	20.51%
14	ダイワ・バリュー株・オープン	大和アセットマネジメント	2.33%	11.91%	18.64%
15	ノムラ・ジャパン・オープン	野村アセットマネジメント	2.33%	13.96%	16.97%
16	しんきん世界好配当利回り株ファンド（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	1.98%	17.25%	22.12%
17	スマート・ファイブ（1年決算型）	日興アセットマネジメント	1.91%	5.11%	4.31%
18	たわらノーロード T O P I X	アセットマネジメントOne	0.19%	12.34%	16.15%
19	三井住友・グローバル・リート・オープン（3カ月決算型）	三井住友DSアセットマネジメント	2.28%	15.52%	12.42%
20	三菱UFJ ライフセレクトファンド（安定成長型）	三菱UFJアセットマネジメント	1.03%	6.77%	7.78%

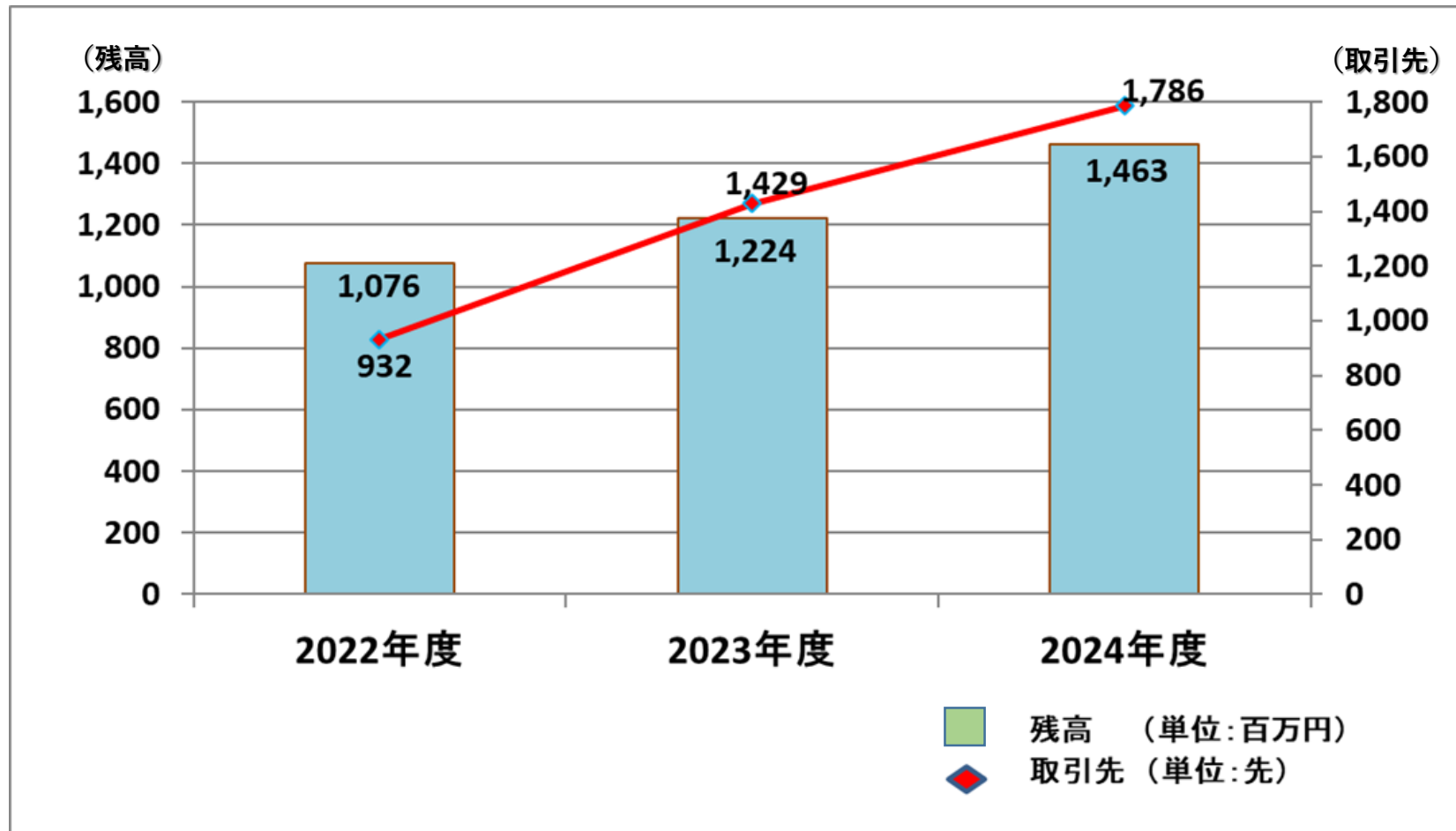


お客さまに寄りそった安定的な資産形成・資金運用の取組状況は以下のとおりです。

《 【自主的なK P I】 の内容 》

1. 投資信託残高の推移
2. 販売上位銘柄の構成比販売額に占める定時定額の比率
3. 販売上位銘柄の構成比
4. F P 資格取得推移

【自主的なKPI】 1. 投資信託残高の推移



基準日：2023年3月末時点  
2024年3月末時点  
2025年3月末時点

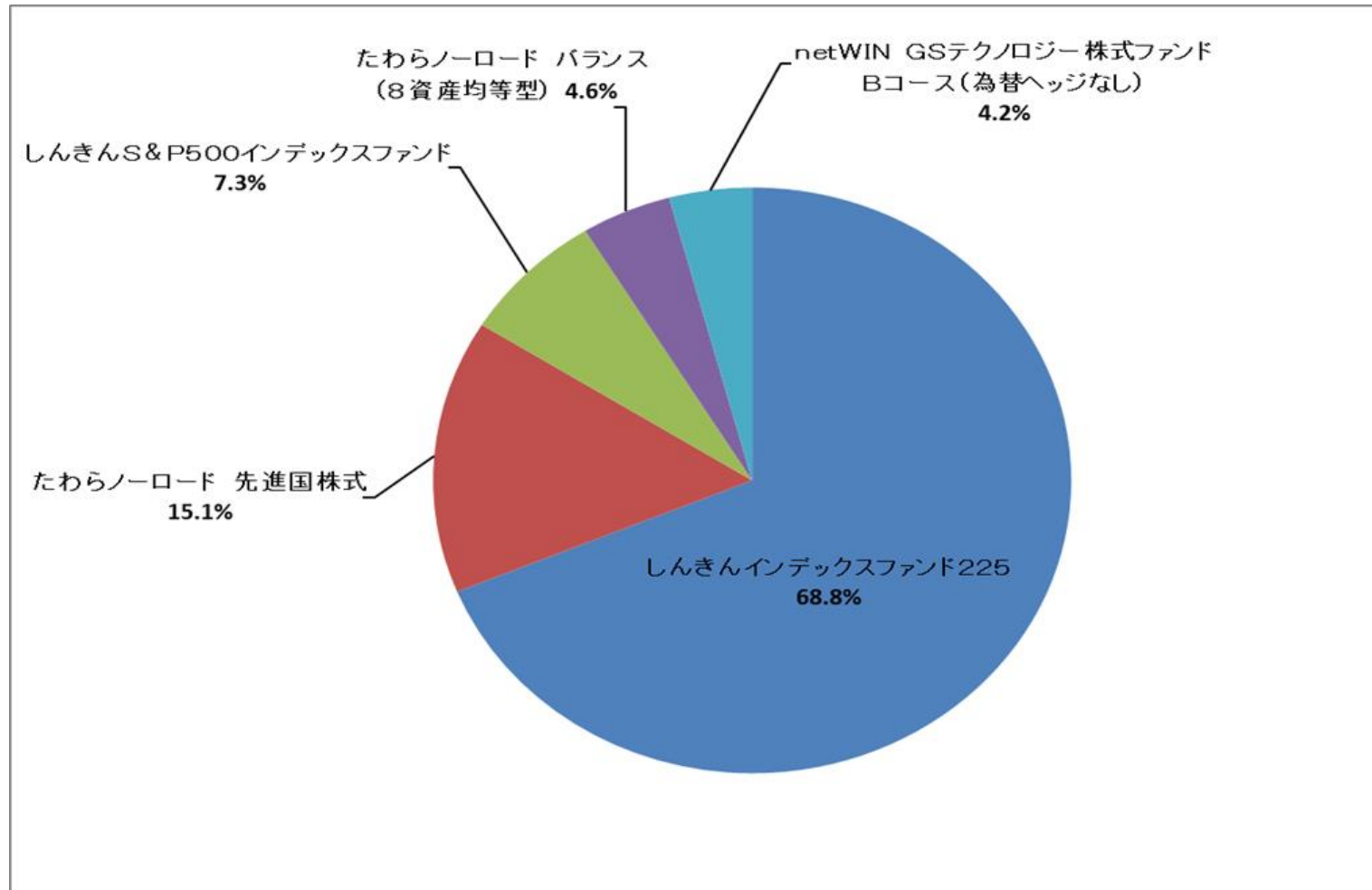


【自主的なKPI】 2. 販売上位銘柄の構成比販売額に占める定時定額の比率

	2023年3月期(販売額:329百万円)		2024年3月期(販売額:710百万円)		2025年3月期(販売額:836百万円)	
定時定額販売額	販売額 (百万円)	23	販売額 (百万円)	82	販売額 (百万円)	227
	構成比 (%)	6.9%	構成比 (%)	11.5%	構成比 (%)	27.1%
定時定額販売以外	販売額 (百万円)	307	販売額 (百万円)	628	販売額 (百万円)	609
	構成比 (%)	93.1%	構成比 (%)	88.5%	構成比 (%)	72.9%

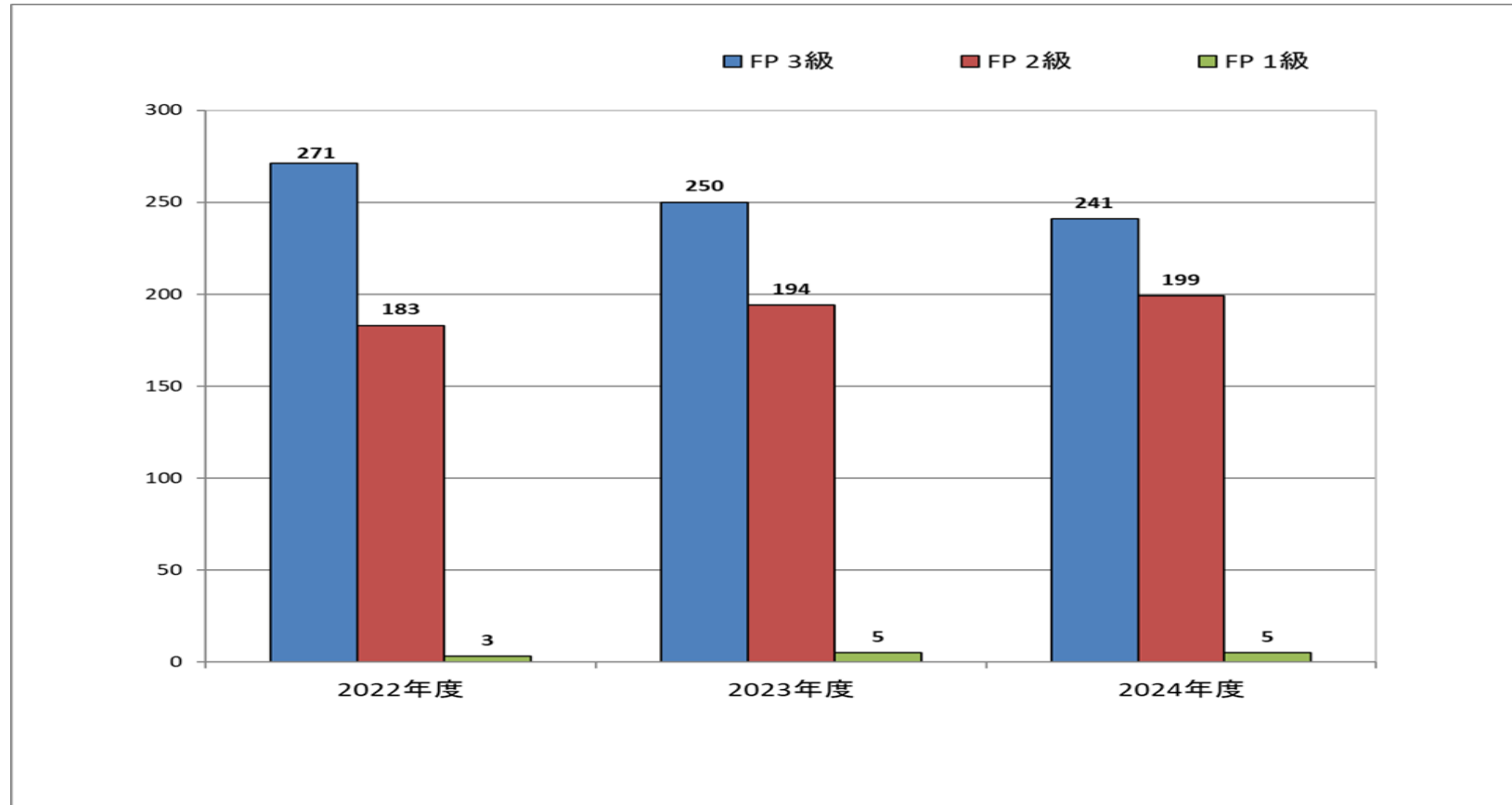
基準日：2023年3月末時点・2024年3月末時点・2025年3月末時点

### 【自主的なKPI】 3. 販売上位銘柄の構成比



基準日：2025年3月末時点

## 【自主的なKPI】 4. FP資格取得推移



基準日：2022年3月末時点  
2023年3月末時点  
2024年3月末時点



## 「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」

- 1.お客さま本位の業務運営にかかる取組み方針等の策定・公表等 (原則 1)
- 2.お客さまの最善の利益の追求 (原則 2)
- 3.利益相反の適切な管理 (原則 3)
- 4.手数料等の明確化 (原則 4)
- 5.重要な情報の分かりやすい提供 (原則 5)
- 6.お客さまにふさわしいサービスの提供 (原則 6)
- 7.職員に対する適切な動機づけの枠組み (原則 7)

## ■ 1.お客さま本位の業務運営にかかる取組み方針等の策定・公表等

**取組方針** : 定期的に本取組方針の実践状況を確認するとともに、必要に応じて方針の見直しを行うように努めます。

**取組状況** : 取扱い商品・サービスについても、年に1-2回の見直しを行っております。

## ■ 2.お客さまの最善の利益の追求

**取組方針**           : ・お客さまの多様なニーズにお応えできるような商品の提供および見直しに努めます。  
                          ・お客さまの投資経験、知識、資産の状況および取引の目的等をふまえ、また日頃のFace to Faceのコンサルティング活動を通して、お客さまのニーズやライフプランに応じた商品の提案に努めます。

**取組状況**           : LA(ライフプランアドバイザー)を営業店テラーの中から選抜して、2024年度末までに、27名を配置しています。

## ■ 3.利益相反の適切な管理

**取組方針** : 当金庫職員が、お客さまに金融商品を販売する際は、お客さまの利益が不当に害されることが無いように、販売手数料の多寡にかかわらず、お客さまの意向に沿った適切な商品の提案に努めます。

**取組状況** : ・金融商品の販売においては、お客さまのニーズにあった適切な商品をご案内しております。  
・当金庫の関連会社あるいは特別に親しい関係にある、投信会社・保険会社はございません。

## ■ 4.手数料等の明確化

**取組方針** : 「投資信託ファンドラインナップ」により、販売手数料・信託報酬等をお客さまにわかりやすく一覧で開示し、お客さまの商品選択における判断材料の一つとなるように努めます。

**取組状況** : 手数料の見える化

- ①購入時手数料と保有期間の関係（長期間保有するほど、全体としてのコスト低減につながることを図示した資料の交付。
- ②信託報酬の意味と、保有期間に対応した費用面の影響についての説明話法を、研修を通じて全職員に周知徹底。

## ■ 5.重要な情報の分かりやすい提供

- 取組方針**        : ・商品・サービスの提供にあたっては、重要情報シート等を活用し類似商品の内容と比較することが容易となるよう、また、職員の説明スキルの向上にも努めます。
- ・当金庫職員がお客さまに説明する場合は、適切な資料等を使用し、専門用語をわかり易い言葉に置き換えて、十分な時間をかけて説明し、理解不足や誤解が生じないように努めます。
  - ・情報を重要性に応じて区別し、より重要な情報については特に強調するなどして、お客さまに注意を促す工夫をするように努めます。
  - ・当金庫は、複数の金融商品・サービスをパッケージとして販売しておりません。

## ■ 5.重要な情報の分かりやすい提供

取組状況 : ・金融商品の販売を行う事業者の基本情報、取扱商品、商品ラインナップの考え方、苦情・相談窓口が記載された重要情報シート（金融事業者編）の開示 ※令和4年4月1日より、当庫ホームページに掲載し、すべてのお客様にご覧いただけます。

### ・LAの拡充とレベルアップ

- ・2023年より、営業店テラーの中で各支店のコアとなって、お客様へのリスク商品・マーケット状況の説明を行う人材の育成を進めております。
- ・投信運用会社と連携した教育、本部担当者による臨店指導、庫内イントラネットでの毎週のマーケット情報共有など、お客様の求める情報を提供できる態勢のレベルアップを行っています。



## ■ 5.重要な情報の分かりやすい提供

今後の取組み：・より多くの人材をスタッフとして登用できるように、職員全体のレベルアップを図ります。

・スタッフの専門性強化のため、外部顧問による教育体制も強化します。

・運用開始に際しては、LA育成プログラムを中心とした研修を実施します。

・商品の概要、リスク、費用、収益性、その他重要な情報等が記載された重要情報シート（個別商品編）の開示 ※2026年度より、当庫取扱い全商品についての開示を予定しております。

・お客様からいただくご質問を十分に反映して、より分かりやすい情報提供ツールへと改良を重ねていく方針です。

## ■ 6.お客さまにふさわしいサービスの提供

- 取組方針**      : ・金融商品の販売をはじめとした業務運営においては、お客さまの投資経験・知識・資産状況・投資目的などをよくふまえて、お客さまのニーズやライフプランに応じた金融商品の提案に努めます。
- ・長期的な視点に立ち、リスク分散の図られた投資をお客さまにお勧めいたします。
  - ・金融商品を提供したお客さまに対しては、一定額以上の評価損失が生じているお客さまや一定年齢以上のお客さまへの営業店によるアフターフォローに加えて、本部専門職員によるアフターフォローを実施するように努めます。
  - ・当金庫は、金融商品の組成には携わっておりません。



## ■ 6. お客さまにふさわしいサービスの提供

- 取組状況
- ・直近では2024年1月に、成長投資枠対応商品を4ファンド、つみたて投資枠対応商品を1ファンド、成長投資枠及びつみたて投資枠対応商品を1ファンド追加しました。
  - ・インターネット取引対応商品を拡充することなど、幅広いお客様ニーズに応えることを第一優先としております。
  - ・アフターフォローなどの機会で、お客様のニーズを積極的にうかがっております。
  - ・新NISA制度に対応した商品ラインナップの設定
  - ・各支店において、年に1～2回の頻度で「お客様相談会」を開催しております。相談テーマは次のとおりです。
    - ① ライフイベントに関する相談（住宅・教育など）
    - ② 老後の暮らしに関する相談（年金・介護など）
    - ③ 相続に関する相談
    - ④ 資産運用に関する相談（長期にわたる財産構成など）

## ■ 6.お客さまにふさわしいサービスの提供

- 今後の取組み：
- ・新NISA制度の今後の改訂（例として、毎月決算型ファンドのNISA対象商品化など）にも対応して、商品ラインナップの見直しを進めてまいります。
  - ・引き続き、お客さまにとって、分かりやすく適切な商品構成に努めてまいります。
  - ・当庫が事務局を運営するお客様の各組織（信ちゃん会・杉の子会・おもと会）を通して、顧客ニーズの把握に努め、お客様の各年齢層に対応した提供メニューを充実させてまいります。
  - ・個別商品ごとに、お客様の疑問や希望を積極的にうかがい、商品組成会社と連携のうえ、プロダクトガバナンスに反映してまいります。

## ■ 7. 職員に対する適切な動機づけの枠組み

**取組方針** : ・ 各種法令・業務知識取得のための役職員研修の継続的な実施や、資格取得の推奨等により人材の育成に努めます。  
・ お客さま本位の業務運営に関する取組方針に沿った営業活動を実施するために、業績評価方法の整備等に努めます。

**取組状況** : ・ LA育成プログラムを通じて、実務知識とお客さま応対力の高い職員を育成する体制を整備しています。  
・ LA職員がお客様の課題解決・基盤拡充などの分野で、任意に選択した自主目標に率先して取り組むことで、職員全体が主体性を持って、お客さまファーストの取り組み行う企業風土を醸成させています。

## ■ 7. 職員に対する適切な動機づけの枠組み

今後の取組み：若手人材の中から、能力の高い職員を積極的にLAに登用していく  
試み、また集合研修年1回とWeb研修年数回への参画で専門性の  
向上を促しています。

## <ご参考> 重要情報シート（個別商品編）

商品概要からリスク等が記載された重要情報シートを、当庫が取り扱う投資信託全商品について、2026年4月より、ホームページ等でご覧いただけるように準備を進めております。

想定Q & Aをご参考に、お客さまご自身の疑問や不安にお応えすることを目的としております。

各種勧誘方針・管理方針・指針を定めお客さまの利益保護に努めております。

- ・ 金融商品に係る勧誘方針
- ・ 利益相反管理方針
- ・ 保険募集指針

詳細はコチラ

<https://www.shinkin.co.jp/kasosin/>

## <ご参考> マネープランガイド

- 1) お客様に、ライフプランに基礎をおいた財産づくりを考えていただき、また金融商品ごとのリスクを適切にご理解いただくためのツールとして、2023年度から小冊子「マネープランガイド」を活用していくことといたしました。
- 2) 主に、各支店窓口にご来店くださいましたお客様、渉外が訪問させていただいているお客様へ差し上げて、概要をご説明させていただいております。  
ご希望のお客様は、窓口および渉外職員へ、お気軽にお申し付けください。

「マネープランガイド」は、投資信託など金融商品をご希望にはならないお客様にも、ライフプランをお考えになる参考資料としてご利用いただくことを、お勧めしております。

